

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

体力や運動能力というのは、様々な活動を行う上での原動力であり、肉体的な面のみならず、物事に取り組む意欲や気力といった精神面においても非常に重要なものであるといえます。しかし、近年我が国では、運動不足や生活習慣の変化によって、さらに新型コロナウイルスの影響でステイホーム生活が長引いてしまったことも追い打ちをかけて、国民の体力・運動能力の低下が大きな問題となっております。

体力・運動能力の低下は子ども達にとっても同様であり、例えば、学校における骨折は、小学生から高校生まで増加しており、全体で30年前の1.5倍、1970年と比べると2.4倍にまで増えており、骨粗しょう症などの生活習慣病の若年化が進行している、という調査報告もあります。加えて近年、コロナ禍ではなくてもスマートフォンや携帯型ゲーム機の普及や遊び場の減少から、運動の機会がますます減っており、こうした問題に拍車をかけています。

上記問題を解決するためには、一般の方々、特に子ども達に運動やスポーツをすることの楽しさ、大切さを啓発していくと共に、大人にも子どもにも適切な管理・指導のもと、運動・スポーツすることの出来る機会の拡充を行うことが必要であると考えます。運動を行うことによって、病気予防や自然治癒力のアップ、メンタルケアにもなり、生活の質の向上にもつながることでしょう。

そこで、スポーツクラブの運営及び青少年の健全育成に関する事業、スポーツの振興、健康福祉の増進に携わる個人、団体などに対する協力及び支援に関する事業として、小中学生向けのサッカークラブを運営するとともに、スポーツ活動を通じてルールを守る、仲間と協力する、目標に向かって努力するなどの経験を積ませ、自己肯定感や社会性などを育みます。これまで私たちは、小学生向けサッカークラブを運営して参りましたが、今後は中学生も対象とする計画です。少子化や部活動への参加意欲の低下により、近年、中学の部活動は減少傾向にあるため、地域移行の取り組みに貢献致します。また、地域の学校や他スポーツ団体、イベント開催団体などに対して、これまでの経験を生かし、講師派遣や運営支援等で協力して参ります。

さらに、スポーツイベント、交流会等の企画及び開催に関する事業としては、子どもから大人まで幅広い年齢層を対象にしたスポーツイベントや地域のスポーツ交流を目的としたスポーツ大会を計画しております。それにより、国民に最も親しまれているスポーツの一つであるサッカーを中心とし、様々なスポーツを通じて人々に運動することの楽しさ・大切さを伝えていくと共に、スポーツの振興、子どもの健全育成、すべての方の健康増進を図って参ります。

加えて、子ども向けの学習支援に関する事業を行い、地域の子どもたちに対して、習字やパソコンなどスポーツ以外の活動に関しても地域貢献して参ります。習字は集中力や姿勢の改善などに、パソコンは、情報処理能力やコミュニケーション能力の向上にも役立つと考えます。スポーツだけにこだわらず、さまざまな体験から子どもの健全育成に寄与して参ります。

開設にあたっては、契約締結の面など事業の遂行上法人格が必要となり、積極的に情報公開を行うことで社会的信用を高めていくことができる特定非営利活動法人が最適と考え、特定非営利活動法人おごすばを設立することにしました。

当法人は、広く一般市民、特に子ども達に対して、スポーツクラブの運営、スポーツイベントの開催、学習支援等を行い、スポーツを通じた青少年の健全育成、健康福祉の増進、地域コミュニティの活性化を図り、もって広く公益に寄与することを目的とし、社会に貢献していきたいと考えております。

2 申請に至るまでの経過

平成3年4月、小学生向けサッカークラブを開業した。

令和7年4月28日午後1時より発起人会を開き、設立の趣旨、定款、会費及び財産、令和7年度及び令和8年度の事業計画、活動予算、役員の案を審議し決定しました。

令和7年5月12日午後1時より設立総会を開き、発起人より設立の趣旨、定款、会費及び財産、令和7年度及び令和8年度の事業計画、活動予算、役員の案を提案し、審議の上、決定しました。

以上をもって、特定非営利活動法人おごすばの設立を申請することとしました。

令和7年5月12日

特定非営利活動法人おごすば

設立代表者 氏名 白水 貴司